

# はまY<sub>OU</sub>



病院前からみる山桜

Vol.  
**23**  
2013.春号

## CONTENTS

|              |     |
|--------------|-----|
| 理念・基本方針      | 2   |
| 財団設立20周年を迎えて | 2～3 |
| 副院長就任挨拶      | 4～5 |
| 退任のご挨拶       | 5   |

整形外科の診療が変わります  
～骨リウマチ疾患探索研究所の設立～ 6～7

リハビリのご紹介  
～セラピストマネジャー県下初認定～ 8

院内研究発表大会 9

施設会開催 10

療養病床入院患者様ご家族との集い 10

管理栄養士のおすすめレシピ 11

患者さまからの声 11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

### アレルギー・呼吸器専門外来

診療日／水曜日 午前  
受付時間／午前8時半～11時半  
診療時間／午前9時～12時  
担当：中川 武正 所長

### カウンセリング外来(完全予約制)

予約受付／月～水、金曜日  
午前9時～午後5時  
カウンセリング時間／要相談  
担当：臨床心理士 森口 浩司



薬剤師・看護師・理学療法士  
作業療法士・言語聴覚士 募集中

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず  
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



# 理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

## 基本方針

### 1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にしたい医療とケアを提供します。

### 2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

### 3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

### 4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

### 5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざというときに頼りになる病院を目指します。

### 6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

### 7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみなだいつ  
んんなれつ  
しながもも



## 白浜医療福祉財団 設立20周年を迎えて

白浜医療福祉財団はこの2月に設立20周年を迎えました。1993年2月1日の財団設立以来1994年2月1日の白浜はまゆう病院開設に始まり、訪問看護ステーション開設、新館建設、西富田クリニック始め5診療所の開設・運営受託と様々な事業により、設立目的である白浜町を中心とした医療福祉の提供にわずかながらでも貢献できたのではないかと感じております。また今年末には待望の強固な耐震性を備えた新本館も竣工予定です。

この20年の歩みは、ひとえに、町民をはじめとした利用者の皆様、白浜町はじめ関係各機関の方々、医療福祉関係の方々のご理解ご支援によるものでありこの場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

さて、財団は昨年、公益財団法人となりましたが、その目指すところは何ら変わるところはありません。この白浜の地を中心に地域に寄り添った医療と福祉の展開を今後も途切れることなく続けてまいります。しかしながら一方この20年で大きく変わってきたことがあります。

開設時の20年前から少子高齢化は指摘されてきたわけですが、既に当地を始め和歌山県とりわけ紀南地方は明確に人口減少期に入っております。この傾向は広く日本全体に見られるものですが、過疎地で



白浜はまゆう病院  
顧問 松尾 晃次  
(財団副理事長)

ある当地域では一歩先んじて人口減少が進んでおり、後期高齢者の数も現在ほぼピークを迎えつつあり、  
今後は若い方々の減少という形で顕著な人口減少の時代を迎えます。20年後には地域の人口は現在の3  
分の2程度に減少し、高齢化率は40%を優に超えていると予想されています。これは今までよりも格段に少  
ない人口で今と同じ数の高齢者を支える必要があるということです。

財団はこの変化を見据え、我々の行っている事業の見直しと強化そして進化に取り組んでいく必要があ  
ります。今後の20年はこの課題に対する取り組みが一番大切なものとなります。次の20年後にも変わらず  
地域の支えとなる存在であり続けることができるよう、職員一同一層努力してまいります。皆様におかれま  
しては変わらぬご理解ご支援をお願い申し上げます。

# 地域のみなさまと共に歩んだ20年



## 副 院 長 就 任 の ご 挨 拶

この度、副院長を拝命しました赤松功博でございます。当病院の輝かしい業績を継承発展すべく尽力してまいります。私は昭和31年大阪で生まれました。昭和56年に防衛医大を卒業し海上自衛隊に勤務した後、高齢者や障害者の医療機関での勤務、和歌山県のドクターバンクを通じての古座川病院での勤務を経て当病院に勤務しております。



副院長  
赤松 功博

現在、日本国は厳しい状況に置かれ、先人たちが築いてきた皆保険制度という素晴らしい制度を中心とした社会保障制度全般に多くの問題点が出てきています。経済の不調ということも大きな要因ではありますが、本質的には人口構成の変化とそれに伴う疾病構造の変化、すなわち、急速に進む少子高齢化と慢性疾患の増加ということに、今の制度はうまく対応できないということです。

『予防』をキーワードとして、当病院の果たすべき役割はますます大きくなっています。予防には三つの段階があると言われています。まず、第1段階は心身を健康に保ち、病気にならないための予防です。健康教室や地元メディアなどを通じての運動や食事など生活習慣についての教育や啓発と実践です。第2段階の予防は病気の早期発見で、健康診断が大きな役割を果たします。検診や人間ドックなどが主体になります。第3段階は復帰と再発の予防です。リハビリテーションと各診療科での治療です。いずれも、白浜はまゆう病院の得意とするところです。

地域の愛される病院を目指します。住民の方々ならびに各機関の応援をよろしくお願いします。

2013年1月1日より、公益財団法人白浜医療福祉財団白浜はまゆう病院 副院長に就任いたしました國部久也でございます。同時に診療技術部長、引き続き地域ケア室長も兼任させていただきます。



副院長  
國部 久也

当院は開院20周年目を迎え、厳しい状況もありますが、着実にその業績を積み重ねつつあります。これもひとえに地域の行政機関、医療機関、施設の皆様のご協力ご理解の賜物と考えており、この紙面をお借りして感謝申し上げます。

病院は年末に新本館の完成・移転があり、あわただしい1年になると考えております。今後も、地域の患者様が安心して快適な生活が送れるような環境づくりに鋭意努力を重ねてまいります。

就任に際し、2つの課題を考えて仕事を進めていこうと思います。

まず一つは、先ほど述べましたように本年末には新本館が完成します。しかし建物や診療機器などのハードの面が新しくなっても、その内部で働く全職員が力を合わせて、もてる能力を活かさなければ患者様に安心・安全かつ良好な医療は提供できないと考えております。このことを一つ肝に銘じて、全職員と頑張っていかなばと思っています。

次に、紀南地方では、少子・高齢化が着実に進行しており、そのなかでも高齢者の増加、生産人口の減少が顕著な傾向を示しております。

このような状況を背景として、この地域全体を考えた時にこれから考えていかなければならないのは、病院看護から地域看護へと速やかに繋ぐ仕組みを、しっかりと構築していかなければならないと考えております。

地域の特性や制度上の問題のクリアが必要な面もございますが、地域の医療機関、施設また行政の皆様も含め、点でなく面で特に地域の在宅ケアを支えることが大変重要ではと考えております。今後は、さらに地域の医療機関や施設と綿密な連絡・連携を取れる体制を整えることを考えて鋭意努力を重ねてまいります。

最後に病院経営自体が前途多難な時代となっていますが、院長を補佐する立場から微力ながら努力を重ね、病院と地域の皆様のためのお役に立てるように精進したいと思います。今後も、なにとぞご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

## 退任のご挨拶

このたび、1月31日をもって、白浜はまゆう病院事務長を退職し、来る3月31日をもって、公益財団法人白浜医療福祉財団の専務理事・事務局長を退任いたします。

在職中は、皆様方から暖かいご指導とご鞭撻をいただき、たいへんお世話になりましたことを心より厚くお礼申し上げます。

白浜町役場に在職中、1991年1月、国立病院の統廃合により廃止となる国立白浜温泉病院跡施設の利用計画の担当となり、それ以来、本財団の設立・運営、白浜はまゆう病院、各診療所等の開設・運営に22年間携わらせていただきました。本財団は、白浜町、近畿労働金庫、社会医療法人財団天心堂はじめ8団体、初代院長・副院長からのご寄付によって設立されて以来、多くの皆様方から有形無形のご支援をいただいて参りました。

病院開設準備の段階で、長野県の公立諏訪中央病院、新潟県のゆきぐに大和総合病院の先進的な地域医療の実践にふれる機会がありました。当時、私には「地域医療」ということばの響きがとても新鮮で、救急医療や在宅医療、健診と予防を行う病院が白浜にできて、町の保健事業と提携し、健康度の高い町づくりを推進できればとの思いを強くしたことが、思い起こされます。

白浜はまゆう病院の開院は、病床数47床、医師3名、職員40数名という小さなスタートでした。開院来、地域の皆様に利用していただき、育てていただいて、今日が築かれてきました。

国から引き継いだ「本館」に替わる「新本館」の建設によって、耐震力と診療機能が高まり、療養環境も一段と向上し、白浜はまゆう病院は、新しく生まれ変わることになります。

地域は今、人口減少と超高齢化によって大きく変容しておりますが、本財団が運営する病院・各診療所・訪問看護ステーションは、地域の方々、観光客の皆様により近い存在として、親切で質の高い医療サービスを提供し、安心の拠所として、更に発展をされますようお祈りし、退任のご挨拶といたします。長い間お世話になり、誠にありがとうございました。



専務理事  
西浦 敏和

# 整形外科の診療が変わります

～常勤医師の着任、骨リウマチ疾患探索研究所の設立～

2012年9月より、整形外科常勤医の不在のため、長らく患者様にはご迷惑をお掛けしましたが、このたび、4月1日より現在リウマチ専門外来で診察を行っている大阪市立大学医学部整形外科医局 小池達也准教授が常勤医師として着任する事になりました。

さらに、大阪市立大学医学部整形外科医局より常勤医師として万代幸司医師が着任し、2名体制で一般の整形外科診療からリウマチ専門外来まで診察を行って参ります。しばらく制限させて頂いていた手術やリハビリ入院も再開の予定です。

## 整形外科診療担当表(2013年4月1日から)

|          | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  |
|----------|----|----|----|----|----|
| 整形外科     | 万代 | 万代 | 小池 | 万代 | 岩切 |
| リウマチ専門外来 | —  | 小池 | —  | 小池 | —  |

※外来診療は、午前中(受付時間:8時30分から11時30分)のみ

## 「骨リウマチ疾患探索研究所が活動を始めます!」

大阪市立大学整形外科 准教授 小池 達也

白浜はまゆう病院に大阪市立大学医学部整形外科から、関節リウマチ診療をするために医師が派遣されるようになって20年近くになります。もともとが白浜温泉病院で、関節リウマチ治療に力を入れていた病院でしたし、その後の関節リウマチ治療の進歩も相まって、多くの患者さんに通院して頂けるようになりました。しかし、常勤のリウマチを診られる整形外科医がおらず、色々と御迷惑をかけたかも知れません。このたび、長らく非常勤で外来をやって来ました私(小池達也)が、月曜日から木曜日までではあ

りますが、常勤として働くこととなり、少しはみなさんの不便が解消するのではないかと考えています。



私は、関節リウマチ・骨粗鬆症・関節外科・足の外科を専門にしています。関節リウマチも骨粗鬆症も治療法は10年前には想像も出来なかったほど進歩しました。でも、その恩恵を受けている患者さんは多いとは言えません。十分に使いこなせる医師が少ないことも原因の一つですが、治療費が従来の治療に比べて高額なことも理由の一つでしょう。みなさんは、

「治験」という言葉をご存じでしょうか？まだ、国に医薬品として認可されていない薬剤の効果を確認する臨床研究のことをさします。最近、効果があるかどうか分からない未知の薬剤の試験は少なく、ある程度の効果はすでに証明されている薬の試験が多くなっています。また、参加者全員に有利になるように試験計画が練られており、費用はかかりませんので、最新の治療を安心して受けることが出来るというのが治験です。これまでに、白浜はまゆう病院で治験が行われたことはありませんが、今後は内容を吟味した上で導入をして行きたいと考えています。私自身は、これまでに10本以上の治験を責任医師として実施した経験があります。

先ほど述べましたように、骨粗鬆症も関節リウマチも薬剤の進歩はめざましいものがあります。ところが、治験などで証明された効果は単一の薬剤のものであり、薬をどのように組み合わせれば一番良いのか等に関しては、何の情報もありません。薬剤をいつまで使用すれば良いのか、他のどのような療法と組み合わせるのが良いのかなど、分からないことだらけです。そこで、どのような治療法が一番良いのかを調べ、前述の治験も実施する施設として、白浜医療福祉財団内に「**骨リウマチ疾患探索研究所**」を立ち上げることになりました。ここで行う研究がみなさんの治療レベルを向上させると信じています。また、この研究所の別の目的として、知識の啓蒙普及も行うつもりで、どこでも出掛けて行きますので、ご要望があればお知らせ下さい。

私は整形外科医ですので、手術も行います。人工関節は、肩関節・肘関節・指関節・股関節・膝関節・足関節のすべてを行いますし、関節リウマチに伴う変形の手術や外反母趾矯正手術なども行いますので、気軽に御相談下さい。ちなみに、骨リウマチ疾患探索研究所の英語名は、Search Institute for Bone and Arthritis Diseaseで、略すとSINBADとなります。読み方はシンドバッドで、南紀にふさわしい名前じゃないかと一人喜んでいます。

## 小池 達也 准教授



### ◆経歴

- 1982年 大阪市立大学医学部卒業
- 1996-98年 米国マサチューセッツ総合病院・ハーバード大学医学部客員助教授
- 2002年 大阪市立大学大学院リウマチ外科学 助教授
- 2007年 大阪市立大学大学院リウマチ外科学 准教授

### ◆資格

- 日本整形外科学会専門医
- 日本整形外科学会スポーツ認定医
- 整形外科学会脊椎脊髄病医
- 日本リハビリテーション学会臨床認定医
- 日本リウマチ学会指導医・専門医 他

# 県下初 回復期セラピストマネジャーの誕生

～質の高いリハビリテーションの提供を目指して～

リハビリテーションセンター 理学療法科長 田中 良実  
作業療法科副主任 中井 啓介

今回、私たちは一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会主催による「平成24年度回復期セラピストマネジャーコース」の研修を受講し、11月に実施された認定試験に合格しました。現在、全国では253名の回復期セラピストマネジャーがいますが、和歌山県では初の認定となりました。



## 回復期セラピストマネジャーの役割とは、

- ①患者様や家族様に対する質の高いサービスを提供する。
- ②人的・環境的リスクに関する管理および多職種と協働していく。
- ③病棟運営に寄与し、組織管理を実践できる理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を育成することです。

当院の回復期リハビリテーション病棟（以下、回復期リハ病棟）では、脳梗塞や脳出血などの脳卒中、大腿骨頸部（太ももの付け根部分）骨折、脊髄損傷、頭部外傷、肺炎や外科手術の治療時の安静による廃用症候群などの病気で、発症または手術後「2か月以内」の方に対し、寝たきりにならないよう、起きる、歩く、食べる、トイレへ行く、お風呂に入るなどの日常生活動作を積極的に行い身体機能の改善を図り、家庭復帰を支援しています。

今後も、地域の皆様に喜ばれ、必要とされるリハビリテーションを提供できるよう、セラピスト（リハスタッフ）が一人ひとりの患者様に必要とされていることを把握し、安全で質の高いリハビリテーションを提供していきます。

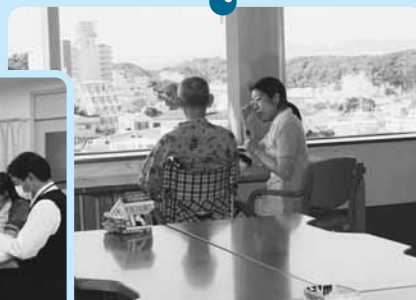
## 回復期リハビリテーション病棟の風景



歩行訓練



多職種によるカンファレンス



言語訓練

# 第13回院内研究発表大会

～過去最高307名が参加して盛大に開催～

2013年2月21日(木)18時30分よりコガノイベイホテルで院内研究発表大会が開催されました。大会には、病院職員や関係者、地域の医療機関などから総勢307名の参加があり、第二部の講演には一般の方の来場もあり、盛会のうちに終了しました。

研究発表に先立ち勤続10年の永年勤続表彰が行われ、次の方々が受賞されました。



理事長より表彰授与

## 永年勤続表彰 被表彰者氏名(勤続10年)

### 白浜はまゆう病院

|           |        |             |       |
|-----------|--------|-------------|-------|
| 内科医師      | 木下 正博  | 本館5階病棟看護師   | 茨 精子  |
| 薬局副主任薬剤師  | 廣本 和之  | 新館5階病棟看護師   | 濱田 裕子 |
| 診療放射線技師   | 真砂 みどり | 新館4階病棟介護福祉士 | 中本 千弘 |
| 本館5階病棟看護師 | 川北 愛   |             |       |



言語聴覚科 栗山の発表

## 第1部 研究発表

- ①「トリアージタグ」 医事課 布袋 仁也
- ②「退院支援・退院調整に対する看護師の意識変化」本館4階病棟 尾崎 悠哉
- ③「病院退院後における言語聴覚療法の需要について」 言語聴覚科 栗山 紗江香
- ④「訪問看護における災害対策マニュアルの検討～支援手帳の導入とスタッフ間の連携体制の見直しについて～」 訪問看護ステーションたんばぼ 矢野 和子
- ⑤「職業性ストレス調査アンケートの結果について」 労働安全衛生委員会 堀 伸至
- ⑥「腹腔鏡下手術の実際」 医局 曾我 耕次

## 第2部

### 講演「ディズニーに学ぶ震災対応の気遣い～相手を想うことは、輝く人になるということ」

講師：生井 俊 先生(作家)

生井先生は、ディズニーランドのキャスト(従業員)や、株式会社リコーで働かれた経験を基に、ホテルのホスピタリティ、CS(お客様満足度)、サービスについて語る作家として活動されています。

講演では、東日本大震災時の東京ディズニーランドのスタッフの対応を基に、なぜアルバイトスタッフまで震災時に統率された行動がとれたのか、また、いつもホスピタリティにあふれた対応ができるのかといったディズニーの精神と安全第一の教育についてお話いただきました。

エンターテインメントと医療という違いはありますが、お話し頂いた内容は災害時への対応やそのための徹底した教育など共感する部分も多く有意義なものとなりました。

講演後は、自身の著書の販売とメッセージ付のサイン会も行っていました。



## 2012年度「施設会」開催!

～医療と介護の連携について意見交換～

2013年2月21日(木)、白浜はまゆう病院本館2階会議室において、白浜町内をはじめ田辺・西牟婁圏域の協力病院契約施設及び地域包括支援センターの職員参加のもと「施設会」を開催しました。2006年から毎年実施しているもので、今年で7回目です。



第1部 講演会

第1部“介護支援専門員の皆様との勉強会”では当院の中崎繁明神経内科部長が「認知症の医療と介護」について講演を行いました。出席者からは、「担当している利用者にも認知症の方が多くなってきた。対応方法などきちんと理解して実践していきたい」、「認知症の利用者と接する介護者側の対応こそが大切だと思った」、「具体的な対応については今日いただいた資料を活用します」との声が寄せられました。

第2部“施設会(意見交換会)”では、「退院後には施設への入所が決定している場合でも、退院後の施設生活における注意点、予後及びリスクに関する情報をいただきたいので退院前にはカンファレンスを開催してほしい」、「施設では個々の入所者の看取りの時の対応に苦慮しているので、この点について病院や医師の協力を得たいので対応を検討してほしい」など利用者の立場に立った貴重な意見が寄せられました。



第2部 意見交換会

いただいたご意見を大切に今後も皆様からのご期待に応えるため一層努力してまいります。

## 療養病床入院患者様ご家族との集いを開催



療養病床入院患者様ご家族との集いを3月7日(木)に開催し、入院患者様ご家族25名に参加いただきました。

この会は、「利用者様、ご家族様との交流と病棟運営へのご意見をいただく」ことを目的に2004年から毎年開催しています。

療養病棟の今後の方向性については検討されていくところですが、今後も、少しでも多くの患者様

やご家族の方の笑顔を引き出せるような看護・介護を心がけ、患者様がすこやかに療養され、希望のある楽しい療養生活を過ごしていただけるようにと思っています。

私たちが  
おすすめする

# カラダにいい とっておきレシピ

第15回

## ～低カロリー 豆乳グラタン～

牛乳の代わりに豆乳、マカロニの代わりにかぶを使って低カロリーにしました。

具材は季節の野菜や冷蔵庫の残り物で簡単に作れます。



食養科長・管理栄養士

吉川 貴子

### 豆乳グラタン

材料《1人前》

|          |     |           |      |
|----------|-----|-----------|------|
| エビ……………  | 50g | バター……………  | 小さじ1 |
| 小かぶ…………… | 50g | 粉チーズ…………… | 小さじ2 |
| しめじ…………… | 25g |           |      |
| 玉ねぎ…………… | 30g |           |      |
| 菜の花…………… | 20g |           |      |

|             |        |
|-------------|--------|
| 豆乳……………     | 100cc  |
| バター……………    | 大さじ1/2 |
| 小麦粉……………    | 大さじ1   |
| コンソメ……………   | 1g     |
| 塩・こしょう…………… | 少々     |

栄養価《1人分》  
エネルギー…247kcal  
たん白質…17.4g  
脂質…12.2g  
塩分…1.6g



作り方

- ①エビは殻とワタを取り茹でしておく。
- ②小かぶはくし型、しめじは石づきを取り小房に分ける、玉ねぎは薄切りに切る。  
菜の花は茹でて好みの長さに切っておく。
- ③鍋にバターを入れ熱し、玉ねぎを入れてしんなりするまで炒める。  
玉ねぎがしんなりしたら、小麦粉をふるいながら入れて焦げないように炒める。

豆乳を少しずつ加えながらダマにならないように混ぜながら煮る。

コンソメを加える。

- ④エビ、小かぶ、しめじを加えとろみがつくまで弱火で煮る。  
塩・こしょうで味を調える。

- ⑤耐熱容器にバター少々(分量外)を薄くぬり、④を入れる。  
上に菜の花を飾り、バターをちぎってのせ、粉チーズをふる。

- ⑥オーブントースターで約5～7分、焼き目がつくまで焼く。

## 患者さま からの 声 Voice



ある病棟の看護師が、挨拶をしても無視。顔をそらす。返事も無しでツンツンしている。  
もう少し改善できませんか？

A

大変不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。挨拶は接遇の基本であり、常々指導を行っておりましたが、来ていない職員がおりますことを残念に思っております。ご指摘については、環境接遇委員会の課題として改善していきます。

2月の環境接遇委員会で、看護部全職員を対象とした接遇・身だしなみ等のアンケートを実施する予定です。その結果を元に検討し改善していきます。利用者の皆様に気持ちよくご利用いただけるよう接遇の向上に努めてまいります。

看護部長

# 白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

| 診 療 科                          |         |        | 月       | 火        | 水        | 木      | 金      | 土          |
|--------------------------------|---------|--------|---------|----------|----------|--------|--------|------------|
| 内<br><br><br><br><br><br><br>科 | 内科1(初診) | 午前     | 山崎 幸茂   | 佐藤 啓     | 伊藤 揚莊    | 立田 秀明  | 高井 恵美  | 高村 竜一郎     |
|                                |         | 午後     | 伊藤 揚莊   | 赤松／松本    | 松本 潤     | 辻 淳    | 赤松 功博  |            |
|                                | 内科2(再診) | 午前     | 木下 正博   |          | 松尾 晃次    | 松尾 晃次  | 山崎 幸茂  |            |
|                                |         | 午後     | 松本 潤    |          |          | 松本 潤   | 山崎 幸茂  |            |
|                                | 内科3(再診) | 午前     |         |          | 赤松 功博    |        |        |            |
|                                |         | 午後     |         |          |          |        |        |            |
|                                | 内科4(再診) | 午前     |         | 齊藤 豊     | 中川 武正    |        |        |            |
|                                |         | 午後     | 中村 信男   |          | 立田 秀明    |        |        |            |
| 内科5(再診)                        | 午前      |        | 伊藤 揚莊   | 谷口 友志    | 伊藤 揚莊    | 谷口 友志  |        |            |
|                                | 午後      | 辻 淳    | 井神 仁    | 谷口 友志    |          | 木下 正博  |        |            |
| 外科                             |         | 午前     | 当番医     | 寒川 玲     | 大橋 拓馬    | 寒川 玲   | 大橋 拓馬  | 当番医        |
| 脳神経外科                          |         | 午前     |         |          |          | 中北 和夫  |        |            |
| 整形外科                           |         | 午前     | 万代 幸司   | 万代 幸司    | 小池 達也    | 万代 幸司  | 岩切 健太郎 |            |
| 装具外来                           |         | 午前     | 装具外来    |          |          | 装具外来   |        |            |
| 小児科                            | 午前      | 古久保 和洋 | 古久保 和洋  | 古久保 和洋   | 古久保 和洋   | 古久保 和洋 | 古久保 和洋 | 古久保 和洋     |
|                                | 午後      | 古久保 和洋 | 古久保 和洋  |          | 古久保 和洋   | 古久保 和洋 |        |            |
| 婦人科                            | 午前      | 國部 久也  | 國部 久也   | 國部 久也    |          |        |        |            |
|                                | 午後      | 國部 久也  | 國部 久也   | 國部 久也    | 國部 久也    | 國部 久也  |        |            |
| 皮膚科                            | 午前      |        |         |          |          |        |        | 県立医大・京大    |
|                                | 午後      |        | 県立医大・京大 |          |          |        |        |            |
| 眼科                             |         | 午後     |         |          | 芦田 淳     |        |        |            |
| 耳鼻咽喉科                          |         | 午後     |         |          |          | 県立医大   |        |            |
| 循環器外来                          | 午前      |        |         |          |          |        |        |            |
|                                | 午後      | 中村 信男  |         |          |          |        |        |            |
| 呼吸器外来                          | 午前      |        |         | 松尾 晃次    | 松尾 晃次    |        |        |            |
|                                | 午後      |        |         |          |          |        |        |            |
| アレルギー・呼吸器専門外来                  |         | 午前     |         | 中川 武正    |          |        |        |            |
| 腎臓内科                           |         | 午前     |         | 齊藤 豊     |          |        |        |            |
| 泌尿器科外来                         |         | 午前     | 柏木 秀夫   | 柏木 秀夫    | 柏木 秀夫    | 柏木 秀夫  | 柏木 秀夫  | 当番医        |
| 神経内科・<br>リハビリテーション専門外来         | 午前      | 小口 健   | 廣西 昌也   | 中崎 繁明    | (内科)佐藤 啓 | 中崎 繁明  |        |            |
|                                | 午後      |        | 石口 宏    | (内科)佐藤 啓 | 小口 健     |        |        |            |
| リウマチ外来                         |         | 午前     |         | 小池 達也    |          | 小池 達也  |        |            |
| 心療内科 漢方外来                      |         | 午後     |         |          | 立田 秀明    |        |        |            |
| 膠原病・糖尿病専門外来                    |         | 午前     |         | 伊藤 揚莊    |          | 伊藤 揚莊  |        |            |
| 糖尿病専門外来                        |         | 午後     |         | 井神 仁     |          |        |        |            |
| 消化器外来                          | 午前      | 山崎 幸茂  |         | 谷口 友志    |          | 山崎／谷口  |        |            |
|                                | 午後      |        |         | 谷口 友志    |          | 山崎 幸茂  |        |            |
| 循環器・高血圧専門外来                    |         | 午前     |         |          |          |        |        | 有田 幹雄(月2回) |

※火曜日午後 内科1診…第1・3・5(赤松)、第2・4(松本) ※診療担当医が変更になることがあります。ご了承下さい。

2013.4.1～

|                | 受付時間        | 診療時間        | ●休診 土曜日午後・日・祝                                                                 |
|----------------|-------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 午前(月～土)        | 8:30～11:30  | 9:00～12:00  | ※診療時間外(夜間・休日)に<br>具合が悪くなったときは、<br>日時に関係なく受付します<br>ので、白浜はまゆう病院へ<br>電話でご連絡ください。 |
| 午後(月～金)        | 13:30～16:30 | 14:00～17:00 |                                                                               |
| 循環器外来(月)       | 14:00～16:30 |             |                                                                               |
| 皮膚科(火)         | 13:00～15:45 | 13:30～16:00 |                                                                               |
| 糖尿病外来(火)       | 14:00～16:00 | 14:00～16:00 |                                                                               |
| 眼科(水)          | 12:00～14:30 |             |                                                                               |
| 耳鼻咽喉科(木)       | 14:00～16:30 | 14:30～17:00 |                                                                               |
| 循環器・高血圧専門外来(土) | 8:30～11:00  | 9:00～12:00  |                                                                               |



## 公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】hamayu@mb.aikis.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

- 西 富 田 ク リ ニ ッ ク
- 鮎 川 診 療 所
- 日 置 診 療 所
- 三 舞 診 療 所
- 川 添 診 療 所
- 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン た ん ぽ ぽ

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地

〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3

〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1

〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678

TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005

TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192

TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001

TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037

TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682